# 地域生活支援事業 実績記録票入力ツール(Ver.1.1.0)について

「地域生活支援事業 実績記録票入力ツール」について、一部機能の改善を行ったプログラム(Ver.1.1.0)をリリースしました。

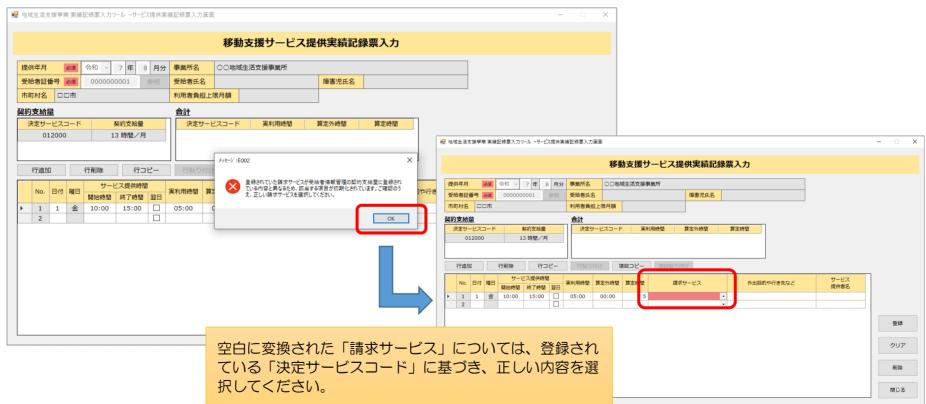


#### ■対応内容

## <機能改善①>

実績記録票入力画面の「請求サービス」については、「算定時間」及び受給者情報(契約支給量)に登録されている「決定サービスコード」の組み合わせにより表示する内容を制御しておりますが、実績記録票を登録後に「決定サービスコード」の追加や修正等したことにより、登録済みの実績記録票の「請求サービス」と「決定サービスコード」の整合性が取れなくなった状態で登録済みの実績記録票を表示しようとするとエラーとなって表示できない仕組みとなっておりました。

この仕組みを見直し、引き続きエラーメッセージは表示されますが、整合性が取れない「請求サービス」のみを空白に変換したうえで登録済 みの実績記録票を表示できるよう改善しました。

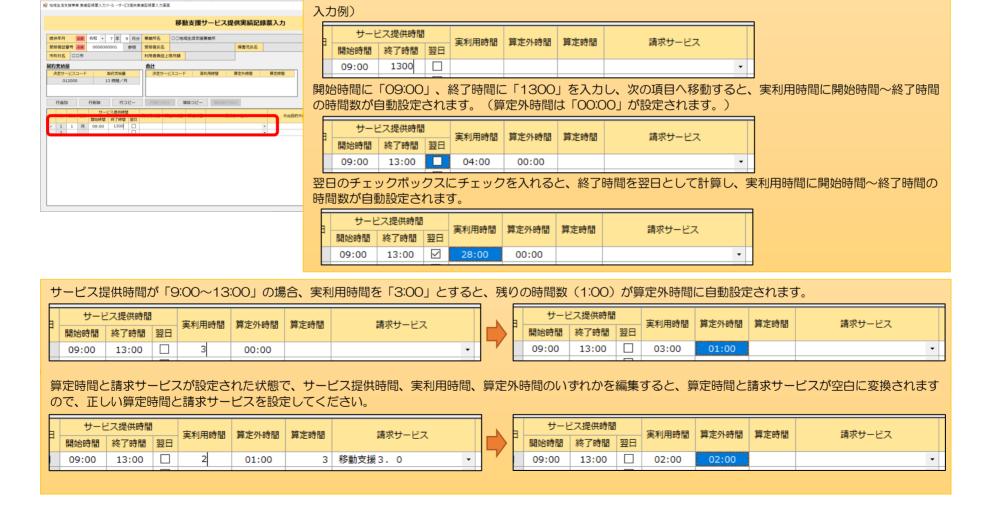


### <機能改善②>

実績記録票入力画面において、各種時間の項目は全て手入力のため誤入力も起こりやすく請求担当者のご負担となっておりました。 この仕組みを見直し、「実利用時間」及び「算定外時間」について、「サービス提供時間(開始時間・終了時間・翌日フラグ)」に基づき、 自動設定されるよう改善しました。

また、「実利用時間」を修正した場合には「算定外時間」、「算定外時間」を修正した場合には「実利用時間」がそれぞれ自動修正されるよう改善しました。

なお、「サービス提供時間」「実利用時間」「算定外時間」のいずれかを修正した場合、「算定時間」及び「請求サービス」については空白に変換されますので、改めて正しい内容を入力してください。



## <機能改善③>

登録済みの実績記録票をファイルに出力する際の仕組みを、以下のとおり改善しました。

- ・ファイルの保存先(出力条件「出力フォルダ」)について、前回の保存時に指定した保存先が引き続き表示されるよう改善しました。
- ・CSVファイルを保存(「作成」ボタンを押下して保存)する際に、初期表示されるファイル名が同じ請求年月のファイル同士で同じにならないように改善しました。

